

| | |
|-----------|----------------------------|
| 団 体 名 | 二宮菊友会 |
| 事 業 名 | 菊苗を無料で配布して花と緑のまちづくりに寄与する事業 |
| 補 助 金 額 | 41,660円 |
| 現 場 確 認 日 | 平成26年6月1日(日) |
| 出 席 委 員 | 高橋委員長、澁澤委員、山口委員 |



事業の概要

町民を対象とする菊苗の無料配布事業は、およそ40年余り行っています。この事業は、より多くの方々に自然の恵みと菊花作りの楽しさを実感していただき、高齢者の方々に菊花作りの楽しさを経験していただき、生きがいや健康づくりに貢献し、また、花と緑の町づくりに寄与したい。



現場確認の内容

この日は、駅前町民会館にて、菊苗無料配布会場の見学をさせていただき、菊苗の無料配布だけではなく、長年菊作りをしている会員より育て方などの講習会もあり、菊を育てる楽しさや、育てることにより町の中に花や緑が増え、町を綺麗にしましょうと参加者の皆さんにつたえていました。

講習会の後に菊苗無料配布を行ない、参加者は嬉しそうに帰られました。

出席委員のコメント

- ・菊づくり講座へ60名余りの方が集る中、熱心な説明。会員皆様が献身的に育てた菊苗をいただく笑顔がとても印象的でした。
- ・大きな字で親切で分かりやすいパンフレットが用意され、素人でも菊を育ててみようという気になりました。
- ・講座参加者が育てた菊を持ち寄り共に楽しめる啓発・普及の場を設けたら如何でしょうか。
- ・サポートセンター利用による菊づくり相談会も一考と思われます。
- ・会の資金的な自立へ向けて一部有料販売は町民への理解、販路拡大へ相乗効果が期待されます。
- ・園芸の好きな年配の会員が14名、日曜日の朝早くから会場の町民会館に集まっての菊づくり講習会は、花と緑の町づくりの輪を広げようとの意欲が感じられました。
- ・菜の花のように二宮駅コンコースに鉢を並べて展示したり、花作りボランティアを募って、北口や南口の駅前広場を飾ったりすれば花いっぱい二宮町になり話題になるでしょう。

| | |
|-----------|------------------|
| 団 体 名 | 二宮災害ボランティアネットワーク |
| 事 業 名 | 災害ボランティアネットワーク事業 |
| 補 助 金 額 | 100,000円 |
| 現 場 確 認 日 | 平成26年7月18日（金） |
| 出 席 委 員 | 大河原委員、筑紫委員 |



事業の概要

二宮町の災害時におけるボランティアセンターの立ち上げ、平常時は地域防災、減災活動の意識向上活動と、地域災害に対応できる各種のイベント開催、人的支援への人材育成等の事業を実施しながら人材の育成を図っている。



現場確認の内容

この日は災害復興支援ボランティアバスの福島での現地視察及び農業支援の説明会を見学させていただきました。

説明会では、7月26日に行われるボランティアバスの日程・ボランティアの心構えを説明し、持ち物に関して、今まで得た経験でどのような理由でどのような持ち物が必要かを丁寧に話されていました。

出席委員のコメント

- ・参加者人数も多く大変活発に活動されていると感じました。
- ・自然災害が多く、様々な対応が必要とされている中で、災害復興支援ボランティアバスという形での個々の意識改革やノウハウ等の重要性を認識いたしました。
- ・その他の活動も活発に行われていて、災害時に備えた人材育成や組織作り等、二宮町との連携も増やしていただきたいと思います。
- ・活動内容の重要性を考えても今後も補助金制度等を利用して地域防災力の強化に取り組んでいただければと思います。
- ・前回の映像等を使って説明した方が、参加者の理解度が高まるのではないかと。
- ・自己完結のボランティア活動は大変に素晴らしいと感じた。

| | |
|-----------|--------------------|
| 団 体 名 | 青少年を育むコンサートの会 |
| 事 業 名 | 音楽体験によって青少年を育成する事業 |
| 補 助 金 額 | 300,000円 |
| 現 場 確 認 日 | 平成26年8月6日(水) |
| 出 席 委 員 | 松本委員、吉見委員 |



事業の概要

総合芸術（音楽、美術、照明など）であるオペラの練習から公演までのプロセスを体験し、プロのオペラ歌手・オーケストラと共演することによって育まれる青少年の努力・達成感・協調性の育成を図ることを目的とする。



現場確認の内容

この日は8月24日に生涯学習センターにて行われる「ヘンゼルとグレーテル」の練習風景を見学させていただきました。

今回が初めてのホールでの練習と言う事もあり立ち位置の確認や大道具の出すタイミング等の確認をしていました。

子ども達も演じる事を理解しており、大きな子が小さい子を教えながら皆で確認しながら練習を行っていました。

出席委員のコメント

- ・オペラは大道具・小道具・照明など多くの人手と費用を要する公演ではありますが、少ない費用の中で工夫されより良いものをめざし活動されておられる事が感じられます。
- ・学齢前と思われるお子さんから高校生クラスまで幅の広い子供たちを熱心に指導されここまで持ってこられた先生方の熱意には敬意を表します。
- ・公演本番まであと2週間ほどと聞き及びますが、子供たちが生き生きとオーケストラと共演し舞台上で大活躍する姿を是非見てみたいと思います。
- ・チケットの販売状況がまだ半分ほどしかチケットが売れていないとの事でした。宣伝方法は町の広報板掲示・町のお知らせ版・生涯学習センターでのA4用紙でのポスター掲示等との話でした。チケット販売はなかなか難しいと思いますが、色々な広報媒介を使いチケットが完売出来るよう努力をしていただき、子供たちのためにも次回につなげて欲しいです。

| | |
|-------|-------------------------------------|
| 団体名 | 新しい二宮・イメージづくりプロジェクト |
| 事業名 | 若い世代を二宮町への移住促進するためのイメージづくりにつながるPR活動 |
| 補助金額 | 100,000円 |
| 現場確認日 | 平成26年9月30日(火) |
| 出席委員 | 菅澤委員 |



事業の概要

二宮町の魅力を発信するHPを作って、若い世代に移住をしてもらう事をめざす。

町の施策、子育て支援活動、自然環境や四季、恵まれた交通インフラ、実際に住み始めた若い世代の声、不動産情報、などを一元的に発信していく。



現場確認の内容

この日はHP内に掲載するための記事に関する打合せを見学させていただきました。

毎月2回打合せを行い、HPを見た皆さんが二宮町に住みたくなるような記事や、どのような情報があると住みやすいかの話し合いをおこなっていました。

HP アドレス

<http://new-ninomiya.com/>

出席委員のコメント

- ・サイトにアップする情報の収集や自分たちの活動を拡げるために、月2回の打合せ以外にもメンバー同士で連絡を取り合いながら二宮町内外の様々な所に出かけて情報を集めて発信していく事、多様な人たちとのネットワークを活用してどんどん広がっているのを実感しました。
- ・地域で多世代の人たちが共通の問題意識をもち、フラットに意見を話し合える場は現状では数少ないと思います。今後のまちづくりをすすめていくうえではとても大事なことだと思います。このように活動を行っている団体が他の団体とつながっていったら、新たなコミュニティになるのではないかと感じました。また、団体の活動には行政が関与しすぎずにサポートに徹する事が大事だと思います。
- ・情報を発信するうえで町の広報と連絡を密にしていることは大きなポイントだと思います。行政の施策とリンクしながら、町民目線で行政では発信できない様々な情報を収集し、自分たちのアイデアを盛り込み、リアルタイムで発信できることがこの団体の素晴らしいところだと思います。